

(第2号様式)

宜野座第 2280 号
令和7年3月10日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立宜野座学校
校長 山田 義二
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年5月29日 15:00-16:00	場所	本校面会室	出席 状況	評議員1名:病欠
第2回	日時	令和6年9月25日 15:30-16:30	場所	本校面会室	出席 状況	全員参加
第3回	日時	令和7年2月19日 15:30-16:30	場所	本校面会室	出席 状況	全員参加

2 学校評議員に求めた事項

- ① 今年度、任期満了で退任される評議員へ:学校評議員として適任の方を推薦してもらった。
② 学校評価アンケート調査(学校評議員):評議員会資料(冊子)の中にQRコードを挿入し、アンケートの協力を依頼した。

3 学校評議員の意見

- ① 制服対応について:宜野座高校は、ジェンダー対応ができています。指定のジャージについては、防寒対策としてはよい。
② 学校評価(職員)について:肯定的な評価(A+B)が、圧倒的に多いのに辛口評価ですね。BがAを上回った項目等について答えたもの。
③ 部活動加入率が若干低く感じます。
④ 学校説明会の持ち方:「いい試みだと思う。」:学園祭初日と抱き合わせで行った事へ答えたもの。

4 学校運営に反映した事項

- ① 指定のジャージについての考え方:(1)防寒着:制服の中からの着用。(2)ジャージは、制服ではない。ジャージのままで登下校は、認めない。あくまでも補助的なものであること。
② 学校説明会の持ち方:学園祭初日に学校説明会を本校体育館で実施した。その後、学園祭に参加させて楽しんでもらった。

5 課題その他

- ① ICTを活用した授業改善を引き続き行う。
② 多様な生徒へのきめ細やかで、丁寧な学習指導。同時に、「生徒理解」に関する職員研修等の実施。
③ 人権に関する意識の高揚(服務研修等)